

020CR

後方超小旋回型
ミニ油圧ショベル

FIGA



機械質量 1,980kg

標準バケット容量 0.066m³

エンジン定格出力 14.0kW (19PS)

国土交通省第3次基準値排出ガス対策型
国土交通省超低騒音型建設機械

キャタピラー

使いやすさに、多用途に、 先進機能で応えるコンパクトミニ。

ファイガ
FIGA 020CR



標準機(ラバーベルト装着)

高性能、広く快適なオペレータスペース



足元ゆったり、ワイドな運転席

油圧パイロット方式のリストタイプ操作レバーを採用することにより、広い足元スペースを確保。前かがみにならず、自然でゆったりとした運転姿勢がオペレータの疲労を低減します。

操作パターンが変更可能な コントロールパターンクイックチェンジャを標準装備

レバーで簡単に2つの操作パターンに切替えられます。また、4つの操作方式に切替えられる4wayコントロールパターンクイックチェンジャもオプションで用意しています。



2way(標準装備)



4way(オプション)

オペレータを守るブーム背面ホースカバー



オペレータに面したブーム背面の油圧ホースには、万一の時にも安心な飛散防止カバーを設置しています。

12V 電源ソケットを装備



ソケットタイプの12V予備電源を標準装備しています。

安全を確保する油圧ロック



油圧ロックレバーをはね上げることで作業機(ブレード、ブームスイングを除く)、旋回、走行をロック可能。また、油圧ロック時にしかエンジンが始動しないエンジンニュートラルスタート機構も装備しています。

より安全で快適な操作空間を提供する TOPS(ROPS 準拠) / FOPS キャブ(オプション)

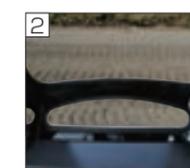


ワイドなキャブは、ヒータやシートベルトを標準装備しています。強化ガラス採用のはね上げ式フロントウインドの採用により作業時の利便性や通気性を高めています。

ROPS: 転倒時保護構造
TOPS: 土工機横転時保護構造
FOPS: 落下物保護構造



1 上方視界を広げるスカイライト



2 足もととの視認がらくな後方窓



3 万一に備えたガラスハンマ



キャブ装着機
(キャブ/ダブルフロアサッシュ/アタッチメント油圧配管はオプションです。)

盗難防止装置「SS キー」を標準装備

キーに埋め込まれたICチップのキーナンバーを機体が認識することで、はじめてエンジンが始動する盗難防止システムです。電気、油圧および燃料の3系統をロック。キー形状が同一でも未登録キーではエンジン始動ができないため安心です。



エンジン始動用個別キー(黒キー)

万一、個別キーを紛失しても登録キー(赤キー)を差し込み、別の個別キー(黒キー)を差し込むだけで新しいキー登録が完了。紛失したキーは使用できなくなります。



黒キー登録用キー(赤キー)

視認性を高めた一体型モニタパネル

ゲージ式の燃料計と冷却水温計、各種警告灯を見やすく配置しています。液晶パネルは、時計・エンジン回転数・稼働時間を切替により表示でき、車両トラブル時にはエラーコードが表示されます。また、SSキーもモニタ上で容易に登録可能です。



各種警告表示
・燃料レベル
・水温
・バッテリー
・その他

燃料ゲージ
水温ゲージ

液晶パネル

表示切替ボタン

狭い現場で作業効率を高める小回り性

狭い場所でも安心な後方超小旋回

後端旋回半径710mm(キャブ装着機は760mm)、に加えフロント最小旋回半径もコンパクト。また、機体幅1,400mmで軽四ダンプが通る道幅があれば走行できます。



壁ぎわ作業の効率を高めるワイドオフセット

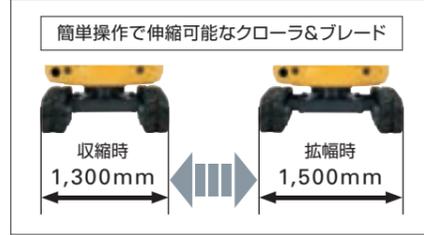
大きなboomスイング角によりワイドなオフセットが可能。バケット側面が車幅よりも出るため壁ぎわやガードレールぎりぎりの側溝掘りに便利です。



作業の幅を広げるオプション

クローラ幅機構

油圧によりレバー操作で簡単にクローラ幅が変えられます。収縮時は狭所進入や搬送性が高く、拡幅時には高い安定性を確保します。また、クローラ幅に合わせてブレード幅も伸縮できます。



アタッチメント用油圧配管(オプション)



各種アタッチメントに対応する油圧配管をオプションで用意しています。

多用途に使える高い作業性

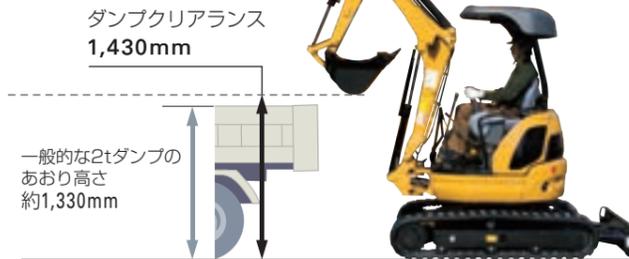
広い用途をカバーするワイドな作業能力

広い作業範囲と強力な掘削力で作業にゆとりで対応します。また、最適な機体バランスにより高い安定性を確保しています。

最大掘削高さ 4,040mm	最大掘削深さ 2,320mm	バケット掘削力 18.4kN (1.88tonf)
-------------------	-------------------	------------------------------

スムーズなダンプ積み込み性能

2トンドンプのあおり高さもクリアするゆりのダンプクリアランスを確保。積み込み作業の効率を高めました。



大型ブレードを装備



1,400mm幅のワイドブレードを装備。アプローチ角が大きくトラックの積み降し時にも安心です。また、分割式ブレード用ホースの採用により整備・交換も容易です。

ハイパワー、環境対応エンジン

低燃費で低騒音の高出力エンジンを搭載。国土交通省第3次基準値排出ガス対策に適合した優れた環境性能も特長です。

定格出力 14.0kW [19.0PS]



エンジンの始動性を高めるオートグロー
水温を感知して、最適、最短なグロー時間でエンジン始動が可能です。

容易なメンテナンスと細部にわたる耐久設計



- 1 後部と右サイドカバーは開口部が大きなフルオープンタイプ。エンジン周りや燃料などの点検・整備箇所は地上から安全にアクセスできます。
- 2 旋回部への給脂は一カ所にまとめた集中リモート式です。
- 3 給脂ポイントと間隔がわかるチェックシートをboom側面に貼付しています。
- 4 工具などが入る収納スペースをシートの下に設置しています。
- 5 boomシリンダガードにより作業時の損傷を防止します。
- 6 走行時の振動を抑えるキャリアローラを採用しています。
- 7 ダブルグロースシュー装着機には、トラックガードと振動を抑える前後のキャリアプレート標準装備しています。

新車時の性能をいつまでも

お客様に代わり、プロのメカニックが各種点検整備など適切な維持管理をお手伝い。ニーズに応じて最適な機械管理をご提供いたします。

定期点検 契約	月例の機械点検	メンテナンス 契約	定期点検 契約
	+		+
	定期自主検査		オイル交換
	+		+
	オイル分析 (SOS)		フィルタ交換

搬送性に優れたコンパクトな機体

高い搬送性

コンパクト設計により2トンドンプでの搬送性を高めています。

*搭載時は最大積載重量、ベッセルサイズなどをご確認ください。



※仕様によっては2トンを超える場合があります。

積載形トラッククレーンでの吊り上げが可能



標準機(ラバーベルト装着)

機体をクレーンで3点吊り可能*。狭い現場や建屋内などの自走で入れない場所への搬入・搬出が容易です。

*キャンピ、ラバーベルト装着時。仕様、条件により異なります。



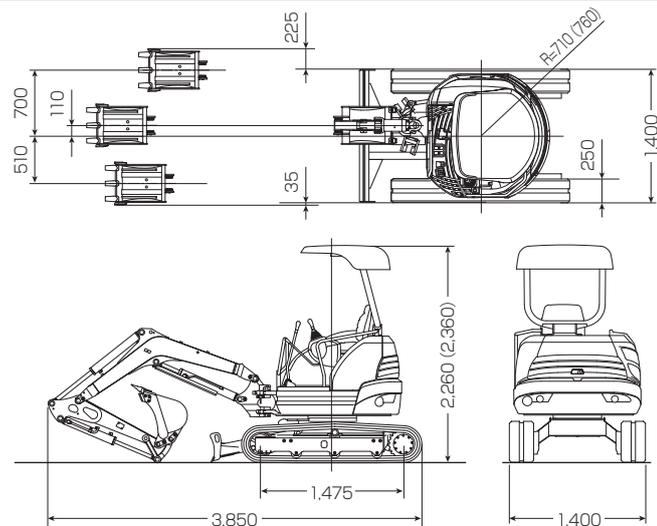
標準機(ラバーベルト装着)

NOTE;

NOTE;

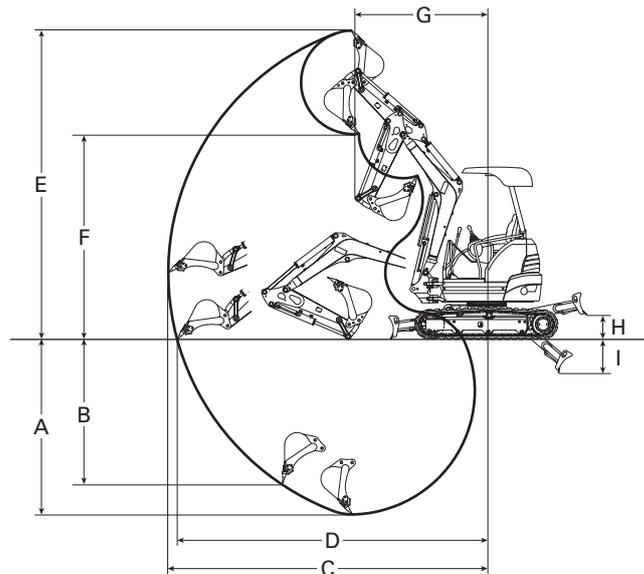
FIGA 020CR 後方超小旋回型ミニ油圧ショベル

外形図 (単位: mm)



図はキャビン装着機。()内の数値はキャブ装着機。

作業範囲 (標準バケット装着時)



主要諸元

機種	020CR				
	キャビン		キャブ		
	ラバーベルト	ダブルグローサ	ラバーベルト	ダブルグローサ	
機械質量	kg	1,980	2,040	2,100	2,160
機体質量	kg	1,550	1,610	1,670	1,730
標準バケット容量	m ³	0.066 (新JIS)			
標準バケット幅	mm	450 (サイドカッタ無:400)			
掘削力	kN(kgf)	13.2 (1,350)			
バケット	kN(kgf)	18.4 (1,880)			
輸送時	全長	mm 3,850			
	全幅	mm 1,400			
寸法	全高	mm 2,260		mm 2,360	
	最低地上高	mm 265			
後端旋回半径	mm	710		760	
クローラ全長	mm	1,860			
クローラ全幅	mm	1,400			
旋回速度	min ⁻¹ (rpm)	9.6			
走行速度 [高速 / 低速]	km/h	4.2 / 2.2			
登坂能力	度	30			
接地圧	kPa(kgf/cm ²)	24.5 (0.25)	25.2 (0.26)	26.0 (0.27)	26.7 (0.27)
名称	クボタ D1105-K3Aディーゼルエンジン				
エンジン形式	4サイクル水冷直列3気筒				
総行程容量	ℓ	1.123			
定格出力 / 回転数	kW(PS)/min ⁻¹ (rpm)	14.0 (19) / 2,200 (2,200)			
ポンプ形式	可変容量ピストン式×2+定容量歯車式×1				
リリーフバルブ設定圧	MPa(kgf/cm ²)	21.6 (220)			
燃料タンク (軽油)	ℓ	28			
容量	ハイドロリックオイル	ℓ 37 (全量)			
エンジンオイル	ℓ	4.4 (フィルタ含)			
冷却水	ℓ	3.0 (リザーバタンク0.6ℓ)			

単位は国際単位系によるSI単位です。またバケット容量と掘削力は新JIS表示です。()内は旧表示を併記したものです。

機種	020CR	
	キャビン	キャブ
A 最大掘削深さ	mm 2,320	2,320
B 最大垂直掘削深さ	mm 1,900	1,900
C 最大掘削半径	mm 4,140	4,140
D 床面最大掘削半径	mm 4,030	4,030
E 最大掘削高さ	mm 4,040	3,630
F 最大ダンプ高さ	mm 2,680	2,360
G フロント最小旋回半径	mm 1,700 (左スイング時:1,310)	1,970 (左スイング時:1,540)
最大オフセット量	mm	左:510/右:700
ブームスイング角度	度	左:75/右:55
最大トラック外側掘削幅	mm	左:35/右:225
幅	mm	1,400
ブレード高さ	mm	292
H 最大上昇量	mm	320
I 最大下降量	mm	440

バケットバリエーション

バケット容量	m ³	新JIS表示	0.042	0.066	0.08
バケット幅	mm	サイドカッタ装着	330	450	500
	mm	サイドカッタ無	280	400	450
			幅狭	標準	幅広

オプション

- キャブ [TOPS (ROPS準拠) / FOPSキャブ]
- クローラ拡幅機構
- ダブルグローサシュー
- アタッチメント用油圧配管
- ロングアーム
- 4wayコントロールパターンクイックチェンジャー
- ゴムパットシュー、アタッチメントにつきましては販売店にお問い合わせください。

キャタピラー

本社 (代表) 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-7-1 〒220-0012 TEL.045-682-3800 (HPアドレス) http://www.cat.com/ja_JP/

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械(整地・運搬・積込・掘削用)および(解体用)の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

CATERPILLAR, Caterpillar, CAT, Cat及びACERTはCaterpillar Inc.の登録商標です。FIGAはキャタピラー・ジャパン合同会社の登録商標です。

掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させてください。掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。仕様は予告なく変更することがあります。



本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください。

004650C1-07(JA)(1217)